

# 1 ブロードリーフの事業について

自社開発の業務ソフトウェアをはじめ、様々なITサービスをおよそ4万社の企業に提供しています。その大半のお客様が自動車アフターマーケットの事業者であり、円滑かつ効率的な事業運営に欠かせない基幹業務システムとしてご利用いただいております。

## 自動車アフターマーケットとは

新車を購入した後、必要となるサービス（給油、カー用品の購入、点検・整備や修理、車両の買取・販売、リサイクルなど）を提供する市場のことです。これらのサービスにより、安全なクルマ社会が実現しています。

### 自動車アフターマーケットの主な事業者（イメージ）



ガソリンスタンド（燃料補給など）



カー用品店（カー用品の販売など）



整備業者（点検・整備、修理など）

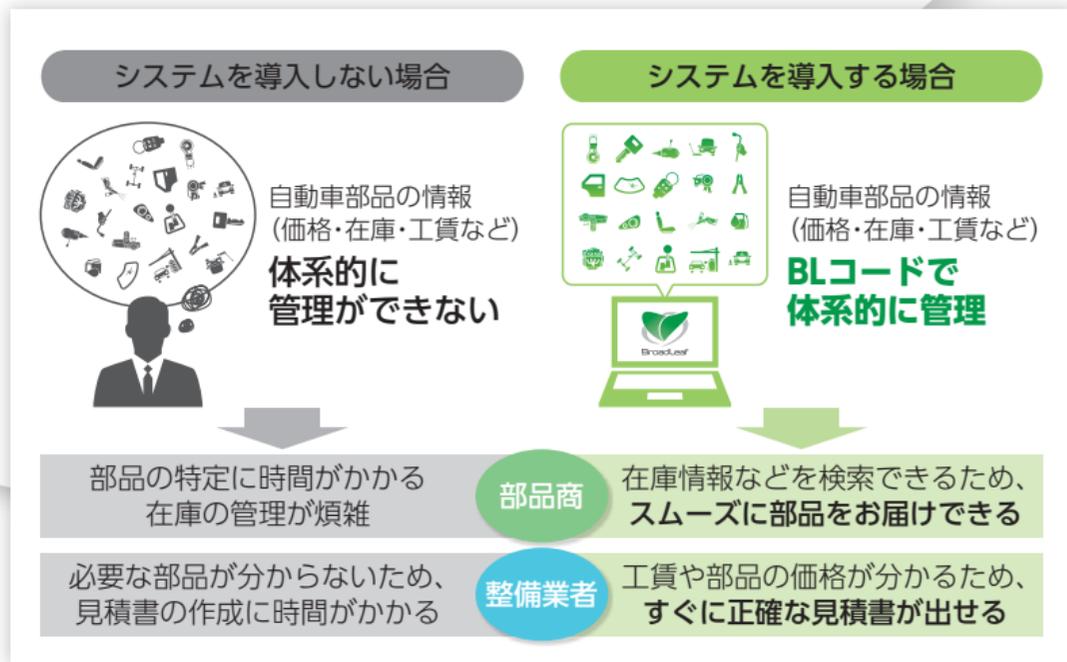


部品商（自動車部品の卸売など）

## 2 ブロードリーフのシステムについて

基幹業務システムとして、自動車アフターマーケットの事業者の業務全般に活用されていますが、特に「部品の特定」という機能が強みになっています。

自動車を1台造るためには、およそ3万点の部品が必要になります。修理などの理由により部品を交換する場合、必要となる部品の情報を調べるのは手間のかかる作業です。この手間を省くために、独自の「BLコード」を使ってすべてのメーカー・車種の部品を検索できるようにしています。そのため、当社のお客様は必要な部品の情報を簡単に入手することができます。



# 3 自動車業界のこれから

## 自動車業界の変化

「100年に一度の大変革時代」と言われている自動車業界。その変革の背景にはCASE\*の存在があります。そのなかでも特に自動車アフターマーケットへの影響が大きいのは自動運転です。自動運転は0～5までのレベルに分かれていますが、ヒトの操作が不要になるのはレベル3からです。レベル2まではヒトをシステムが支援する形になるため、「自動運転」でなく「運転支援」と呼ばれます。現在の新型車の多くに搭載されている自動ブレーキ機能や車線逸脱防止システムなどの運転支援機能がその代表例です。

\*CASE: Connected (コネクテッドカー)、Autonomous (自動運転)、Shared (カーシェアリング)、Electric (電気自動車)の頭文字をとった造語

## 自動車アフターマーケットへの影響

自動運転はシステムによって制御されます。システムはセンサー類から得た情報に基づいて判断するため、センサー類が誤作動を起こすと重大な事故につながる恐れがあります。そのため、センサー類のメンテナンスが大事な要素になります。

自動運転機能を搭載した車両が増えると、これまで存在しなかった検査が新たに求められるようになります。運転支援機能が正常に作動しているか確認するエーミング作業がその一例です。自動車アフターマーケットの事業者には、このような新技術に伴う変化に対応することが求められるのです。



## 4 ブロードリーフのこれから

大きな変化に直面している自動車アフターマーケット。この産業のお客様に対して、引き続きITをベースとした商品やサービスを提供することで、自動車アフターマーケットの変化への対応を支えていきます。そのために、必要とされるモノをいち早く提供できるよう、当社自身も進化を続けなければなりません。

また、CASEをトリガーとして、今後は新たなモビリティや交通サービスが誕生し、提供されることになるでしょう。このような動きは、これまで自動車が起こしていた様々な課題を解決する手段として期待されています。それは、温暖化ガスの排出量削減、交通事故死亡者の減少や、運転できない人を救うための手段となるはずです。当社は、自動車アフターマーケットで培った技術力やノウハウを活用し、将来の社会基盤となる「新交通インフラ」の構築にも積極的に携わっていきたいと考えています。

### 未来の交通インフラのイメージ



### 新交通インフラ構築への参画に向けた取り組み

当社は2019年11月にZenmov株式会社という、東南アジアに新公共交通システムを展開することを目的として設立された会社を持分法適用関連会社化しました。



### 表紙・裏表紙画像のコンセプト

表紙の画像はこれからのブロードリーフの歩みをハンドルとフロントガラスで表現しています。対比として、裏表紙の画像はこれまでの当社の軌跡をサイドミラーに映るバックビューで表現しています。

## 株式会社ブロードリーフ

〒140-0002  
東京都品川区東品川4-13-14  
グラスキューブ品川8F

<https://www.broadleaf.co.jp/>



この冊子は、適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む[FSC®認証紙]および、印刷用インキに含まれる石油系溶剤の一部を植物油に替えた「植物油インキ」を使用し、印刷工程において水を全く使用しない「水なし印刷」で印刷しています。

## 株主の皆さまの声を聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 3673

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝(図書カード500円)  
を呈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

- アンケートのお問い合わせ  
「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30)  
MAIL:info@e-kabunushi.com